

「ぼうさい探検隊マップコンクール」でKids Creation Afterschool ぼうさい探検隊が「まちのぼうさいキッズ賞」を受賞

日本損害保険協会関東支部 茨城損保会（会長：河上 精二 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 茨城支店 理事 支店長）では、第20回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」において「まちのぼうさいキッズ賞（日本ユネスコ国内委員会会長賞）」を受賞した「Kids Creation Afterschool ぼうさい探検隊」に対し、3月6日（水）にKids Creation TSUKUBA 桜本校において表彰式を開催いたしました。

本コンクールは、子どもたちが楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながらマップにまとめ発表する、実践的な安全教育プログラムで、子どもたちの防災意識の向上や地域コミュニティの強化を目的として実施しています。2023年度は、これまで最も多い全国の小学校や児童館など658団体から8,904人が参加し、1,708もの作品が寄せられ、そのうち22作品が入賞しました。

本作品は、1～6年生の41人で作成し「外国人はこんなに大変！こんなに知らない！水害対策どうする？こうする！」といった防災をテーマとして作成されました。つくば市には多くの外国人が住んでいるにもかかわらず、多言語のハザードマップがないことに気づき、必要な防災情報を英語で併記しつつ、優しい日本語を使ってわかりやすいマップを作成したことや、水害が起こった時に外国人居住者が自分の身を自分で守れるようにするための取組みをつくば市・危機管理課に提言したことなどが高く評価されました。

表彰式では、表彰動画の上映の後、主催者を代表して茨城損保会・河上精二会長から表彰状および副賞の授与、作品の講評がありました。次に、受賞団体の代表児童から、外国人の方を対象に防災ワークショップを開催したことや、つくば市・危機管理課へ6つの要望提言をしたこと等の紹介があり、「提言が実現し、つくば市がもっと安心・安全な街になっていくことが楽しみ。これからもぼうさい探検隊の活動を通じて、自分達にできることを見つけ、実行します。」といった決意が述べられ、つくば市長からのメッセージも読み上げられました。続いて、指導者挨拶、要望提言を行ったつくば市・危機管理課からの祝辞があり、最後に、児童と関係者で記念撮影を行って式典を終了しました。

当支部では、今後も関係機関・団体等と連携し、ぼうさい探検隊等を通じた、防災教育活動の普及啓発に取り組んでまいります。



河上茨城損保会長からの表彰状授与



受賞児童代表挨拶



つくば市・危機管理課より祝辞



来賓・関係者を交えての記念撮影